



31ST MEDIA 4HOURS ENDURANCE RACE

第31回メディア対抗ロードスター4時間耐久レース

公式通知 No.3-1

2020年9月5日 注意事項(全参加者宛)

大会組織委員会

1. サーキット内への入場について

- 1) サーキット入場ゲートおよび車両待機場所は、参加受理書及び公式通知 No.2(パドック配置図)にてご確認ください。
- 2) 大会期間中、サーキット内への車両入場の際は、外から見えるように車両通行証をルームミラーに掛けてください。
- 3) コロナ検問所の開門は、午前6時からになります。早朝サーキットに到着された場合、騒音を出さないようお願いします。
※サーキット周辺の住民への配慮にご協力ください。 ※降車台はエントラント駐車場のものをご利用ください。

2. 参加確認受付について

- 1) エントラントは、参加受理書及び公式通知 No.1(タイムスケジュール)に指定された時間帯及び会場で、参加確認受付を済ませてください。 ※正式参加受理書、ライセンス、運転免許証、ナンバー付車両は車検証を必ず持参ください。
- 2) 受付の際、正式参加受理書と引き換えに計測装置や大会公式プログラムなどを受け取ってください。
※入場パス類は正式参加受理書に同封して事前に発送済みです。(再発行は不可)

3. 競技車両および工具の搬入について

- 1) 参加確認受付後、競技車両を公式通知 No.2(パドック配置図)に記載された待機場所へ移動ください。
- 2) サイレンサー未装着の競技車両は、午前7:20までパドック内への移動も含めエンジンの始動は一切出来ません。
- 3) 工具、備品、部品は台車等で搬入し、各自の責任において管理してください。
※パドック内は大変混雑しますので、原動機付きの乗り物や自転車の乗り入れ、ペットの持ち込みを禁止します。
※競技車両は、車検、予選、決勝以外は指定待機場所より移動することができません。
※競技車両以外でAパドック内に入場できるサービスカーは、指定されたカテゴリーおよび時間帯に限られます。

4. 公式車両検査、出走前点検、車両保管について

- 1) 公式車両検査は、公式通知 No.1(タイムスケジュール)に指定された時間および場所で受付、検査を行います。
※車検場周辺は大変混雑しますので、車両検査の開始時刻まで該当する車両以外は車検場に移動しないでください。
- 2) 車検場には車両が移動できる最少人数で来ること。公認レースの装備品検査は書面提出で代替とし、車検受付時に代表者が全ドライバー分の申請書を提出すること。(ライセンス、運転免許証の確認は参加確認受付時に行います)
- 3) 出走前点検は、待機場所で行います。指定時間前に車両付近に待機してください。
- 4) 公式予選終了後は車両保管を行いませんが、場内での給油の場合を除き、待機場所から車両を移動することはできず、移動を伴わない出走準備の為に軽作業は行えます。
※やむを得ぬ理由がある場合に限り、待機場所からの車両持出しが認められますが、再車検手数料 11,000 円を添えて手続きを行ってください。

5. ピット割当、ピットサービスについて

- 1) ピット割当は、公式通知にて発表します。必ず指定されたピットをご使用ください。
※指定以外のピットを使用した場合、ペナルティーの対象となります。
- 2) 地上デジタル対応モニターとアンテナ接続ケーブルを持参することで、計測を行うクラスは競技中、ラップタイムモニターを視聴することが可能です。ご覧になる場合には11チャンネルに設定してください。なお、アナログモニターでは視聴できません。
※ピット内にあるモニター用のコンセントを使用することができますが、容量が小さいため、それ以外の用途には決して使用しないでください。
- 3) ピットを使用できる時間は、参加カテゴリーの予選と決勝の時間帯のみとなります。
※ピット内に荷物を置く際は、他のカテゴリーとの共用であることを認識した上で、他の参加者の迷惑にならないよう十分に配慮してください。

6. ピットレーンの通過速度について

ピットロードを走行する競技車両の制限速度は40km/h以下です。違反者はペナルティーの対象とします。

7. 無線の使用について

筑波サーキットの運営規則により、有資格者であっても無線機の使用を禁止します。※市販の携帯電話は可

8. ガソリン携行缶の使用について

ガソリンは引火点が低く、静電気や電気火花等により容易に火災を起こす危険性を有しており、取扱いを誤ると、容易に事故に至ります。取扱説明書をよく読み、危機管理の重要性を十分理解した上で、正しく安全に取り扱ってください。

9. 決勝レース終了後の再車検について

- 1) 各レースの入賞車両は、分解検査を行う場合がありますので、各自で必要な工具を持参してください。
- 2) 技術委員長の作業開始指示より15分以内に作業を行わない場合、車検を放棄したものとみなします。

10. メディカルチェック

メディカルチェックは行いませんが、Aパドック内の医務室に医師が待機しています。
コロナ禍のため、レース期間中の医務室の利用は、走行中の負傷対応に限定されます。

11. ゲストの取り扱いについて

コロナ禍のため、今大会の入場者は、レース参加者・関係者(本大会主催者発行のクレデンシャル保持者)に限らせていただきます。
登録されたチームクルー以外の方は、如何なる理由あろうとも、場内には入場いただけません。

12. 車載カメラ申請について

- 1) 個人鑑賞を目的に競技車両へ撮影用カメラを搭載する場合は、参加申込時点で申請手続きを行っていないエントラントは、参加確認受付後、直ちに大会事務局(コントロールタワー横 2F のサービスセンター)にて、申請手続きをしてください。申請手続きを行ったエントラントは、撮影用カメラを搭載した状態で車検場にて車検を受けてください。
- 2) 無断で車載カメラを搭載して競技に参加した場合は、罰金を含むペナルティーの対象とし、撮影データを没収します。
- 3) 上記以外の目的(営利・報道など)でカメラを搭載する場合は、事前に主催者と撮影に関する協議を行う必要があります。